



伊豆市立中伊豆中学校 学校便り

# 中 中 通 信

校訓 努力は必ず報われる

7月号

文責 樋口 正則

校長 相馬 美樹子

## 努力は必ず報われる

グラウンドで白球が弧を描き歓声があがる。振り向くと校碑が目に入る。「努力は必ず報われる」と昭和53年に文部大臣を歴任した海部俊樹さんの揮毫された文字が、刻まれている苔むした岩。古い校舎の歴史とともに多くの生徒に愛されたその言葉は、本校の校訓となっている。

他校に勤務していた新任教諭時代に、初めて朝礼で、この言葉を知り、よい言葉だなと校長先生の真似をして学級通信に掲載していた。今、思い返すと中伊豆中学校から転勤されてきた先生であった。

そして、令和元年度中体連夏季大会前夜の職員室。初任者の遠藤先生に「試合当日、選手に何を語るか」と質問したところ、ベテランから中堅、教頭先生まで話題に加わり、楽しいひとときとなった。

「今日の勝ち負けではなく、ここまでの道のりが人生の宝。一番大事なことは今日までの努力。どんなピンチも笑顔で乗り切ろう」

「心細くなったらペンチを見なさい。俺は、いつも一緒に戦っている」

「この一球は無二の一球」「1年生は精一杯の応援を、2年生は先輩の力となり、3年生は自分たちの全てを出し切る。これが伝統だ」「一生懸命はかっこいい、それがチーム中伊豆中」

二度とない中学時代に夢中でボールを追いかけた日々の思いに寄り添う教員。熱い心と一人一人の生徒の顔が浮かぶ。怪我も仲違いも技術面の悩みも乗り越えて、今、君たちは15歳の夏を迎えた。どんな結果であれ、青春は美しい。宝物は技術の進歩だけでなく、共に汗と涙を流して築いた先輩、後輩との友情や、支えてくださった方々の応援に感謝する、一回り大きくなった自分である。

昨年、中伊豆中着任時の入学式校長式辞で、この校訓に触れた。その後、本校の卒業生であった来賓の方やPTA会長さんが祝辞で、改めて校訓を生涯の支えているという改メソッドで繋がれた。新中学校への統合が決定的となり、母校が消えていく在校生や卒業生の心を繋ぐ、校訓に感動したと、地域の方が天城木材で、校訓の焼き印レリーフを製作し届けてくださった。

郷土の小説家井上靖先生の言葉「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」を思い出し、胸が温かくなった。校訓のレリーフは今日も玄関で、生徒たちを迎え、見送っている。



## 3年生の夢を応援するために

7月1日、中体連田方地区大会をを間近に控えた3年生を応援するために激励会を開きました。多くの三年生にとって、部活動を行う上で一番大きな目標でもある中体連、下級生として精一杯の応援をしました。この日のために、1ヶ月以上も前からプログラムの内容や応援団の練習等、綿密な計画・練習を積み重ねてきました。

1・2年生から部活の先輩への言葉…どの部活もこれまでの感謝の気持ちと激励の言葉が沢山盛り込まれていました。それぞれの部活動の最後には、顧問も含めて円陣を組み、意気をあげていました。

それぞれの部活からの応援が終わった後、3年生からお礼の合唱。先生方も加わりました。そしてフィナーレは…校長先生のかげ声に合わせ、保護者も含め会場にいた全員で大きな円陣を組み「チーム中伊豆」の気持ちを一つにすることができました。いざ勝負!!





## 保護者も夢を応援しました

6月28日、PTA主催の激励会が行われました。あいにくの雨模様でしたが、多くの父兄の方が応援に駆けつけてくださり、かき氷やじゃがバター、ポップコーンなどが沢山振る舞われました。部活の合間に順番でいただきに来た生徒たちも大満足。意気込みを新たに練習に戻っていきました。保護者の皆様方ありがとうございました。



## 多くの人の夢を応援するために

6月25日、手をつなぐ親の会の皆様のご協力の下、ハンドスタンプアートプロジェクトに参加しました。元来このプロジェクトは、病気や障がいを抱える子どもたちと、その子ども達を応援する人たちの手形や足形を集めて世界一の大きな絵を描きくことで、病気や障害を持っている人たちの夢を応援しようとするプロジェクトです。今回はオリンピック・パラリンピックに出場する選手たちの応援と、中伊豆中生一人一人の夢や友達の夢の実現を応援する意味も含めて、一人3枚スタンプしました。それぞれ、伊豆市役所・オリンピックパラリンピック会場に、1枚は中学校に掲示しました。中伊豆中学校のテーマは「手形の数だけ愛がある」です。中央階段前に掲示してありますので是非ご覧下さい。



## 石楠花BOXより



- ・激励会を参観しました。部活別の応援は、それぞれの味が感じられ、1・2年生の応援エールも大きな声でまとまっていて、先生方はビデオレターをつくったりと…。きっとこの日まで試行錯誤しての事と思いますが、笑いあり、感動あり、どれもとても良かったです。最後の円陣では保護者にも声をかけていただき、一丸となった大きな大きな円陣に鳥肌が立つくらい感動しました。一体感のある、とても素晴らしい激励会でした。3年生のご活躍を祈っております。
- ・地域の者として、中伊豆中カレンダーいただいたので中学生の姿を見に来ました。迫力ある応援や一人一人への声かけに、成長した中学生の活動が見られてとても良かったです。
- ・PTA激励会では多くの保護者の方が協力していただき、生徒がとても喜んでかき氷やじゃがバターを食べる笑顔が良かったです。全校生徒とふれあう機会はなかなかなかったので、親としても楽しい時間になりました。頑張れ中伊豆中。
- ・3年生のうれしそうな表情、校長先生の「カモン」のかけ声で全校生徒と保護者も手をつなぎ円陣になれたときの温かな中伊豆中の雰囲気がとても良かったです。



## 努力を讃える 中体連田方地区予選の結果

- ・野球部…3位
- ・ソフト部…優勝(県大会出場)
- ・男子バレー部…3位
- ・女子バレー部…予選リーグ惜敗
- ・サッカー部…3位
- ・男子テニス部…団体：予選リーグ惜敗  
個人：川合・三枝組…ベスト16
- ・女子テニス部…団体：予選リーグ惜敗  
個人：内田・土屋組…ベスト16
- ・柔道…武田結露：3位(県大会出場)

たくさんの応援ありがとうございました  
(大会の様子や県大会の予定は後日お知らせいたします)